

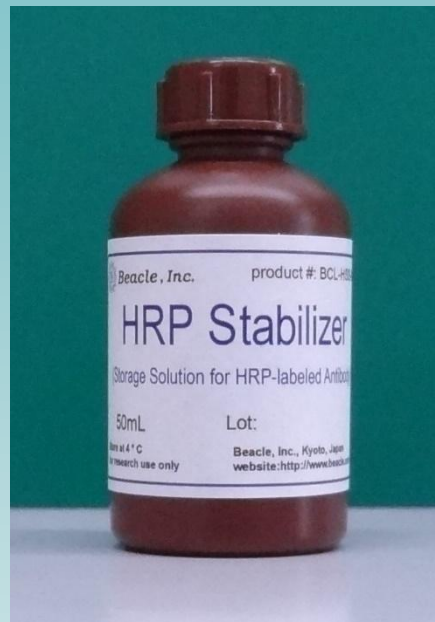
HRP標識抗体保存液

HRP Stabilizer

HRP標識した抗体は、ELISAやウェスタンブロットなど種々のイムノアッセイで利用されます。これらを長期保存するにはHRPと抗体の活性を損なわないために、適切な保存液で保存する必要があります。

【製品特長】

1. HRP標識抗体の高濃度ストック液の保存可能
2. ワーキング濃度(数10ng～数10 μ g/mL)で保存可能
3. 使用しやすい濃度で保存できるので、実験操作の簡易化が可能
4. 冷蔵で長期間(1年以上)保存可能
5. 簡単な使用方法(標識抗体を希釈、または溶解するだけ)



【製品概要】

本製品はHRPの活性保護成分とタンパク質からなる溶液です。HRP標識した抗体を本溶液で調製(溶解または10倍以上に希釈)すると、冷蔵で長期間保存可能です。HRP標識物は高濃度(～mg/mL)、及びイムノアッセイで直ぐに使える様に希釈した低濃度でも保存できます。保存可能な期間の目安は、冷蔵下で1年以上です。HRP標識抗体の保存の実施例は裏面に示されています。

【製品番号】

製品番号	商品名	内容量
BCL-HSS-01	HRP Stabilizer	50 mL

*製品価格につきましては、HPまたはお問い合わせにて、ご確認ください。

【関連製品】

製品番号	商品名	説明
BCL-125	Signal Booster 250mL set	ELISA、ウェスタンで使用できる抗原抗体反応増強液
BCL-SBN-01	Signal Booster Neo 250mL	ELISA、ウェスタンで使用できる抗原抗体反応増強液 タンパク質フリー

上記は代表的な商品例です。

【製造・販売元】

株式会社ビークル

〒606-8305

京都市左京区吉田河原町14-1

TEL: 075-762-5055

FAX: 075-762-3055

website: www.beacle.com

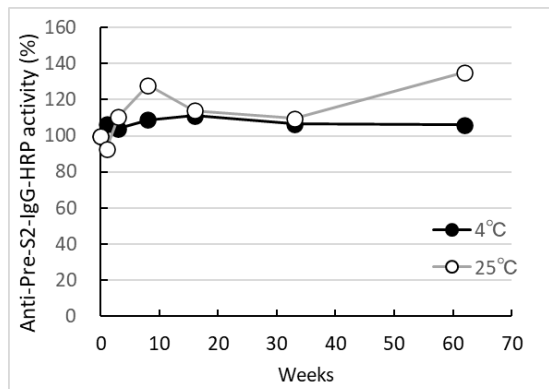
E-mail: binformation@beacle.com

【ご注文先】

注文先に販売店名が記載されていない場合は、(株)ビークルに直接ご注文いただくか、普段お使いの販売店にお問い合わせください。

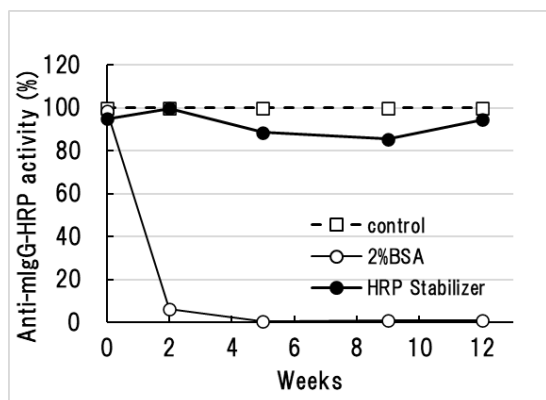
使用例

使用例1（高濃度のHRP標識抗体の保存）



HRP標識したAnti-HBs Pre-S2抗体(IgG)を、0.5mg/mLの濃度で本製品に溶解し、4°Cまたは25°Cで保存した。Anti-Pre-S2-HRPの活性は、抗原を固相化したELISA系を用いて評価し、保存開始時点を100%として示した。いずれの温度でも、62週間、活性は安定であった。以上の結果は、4°C～25°Cの保存条件で1年以上保存可能であることを示す。

使用例2（低濃度に希釈したのHRP標識抗体の保存）



HRP標識したanti-mouse IgG抗体を本保存液で低濃度(50ng/mL)に希釈して25°Cで保存し、その活性をELISA系で評価した。2%BSAで希釈したものでは2週間で活性は殆どなくなりましたが、本製品で希釈したものは12週間活性を失わず、コントロール(高濃度保存品を毎回希釈)と同等であった。本25°C加速試験の結果から、4°Cでは1年以上保存可能と思われる。

ご注意:

HRP標識抗体の保存安定性は抗体の純度に大きく影響される可能性がありますので、あらゆるHRP標識抗体の保存安定性を保証するものではありません。